

令和4年 8月 22日

2021 年度「市民防災・減災活動公募助成」事業実施報告書

団体名いちのせきニューツーリズム協議会

代表者・役職名 氏名 会長 後藤定幸

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. 助成プロジェクト名

備えが自分の身を守る 防災・減災対策を学ぼう

2. 団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

一関市内全域でのグリーン・ツーリズム活動の推進、特に他地域から来訪する中高生への農業農村体験の提供を目的に一関市内の農家組織が構成員となり、一関市の支援を受けて設立しました。地域内住民に向けたツアー等の各種体験プログラムの実施、観光客向け宿泊施設の運営なども取り組んでいます。

3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

当団体では教育旅行中高生の民泊受入や宿泊施設の営業をしており、実際に高校生の受入時の地震の発生、宿泊客滞在時に地震に伴う停電が発生し照明の確保に手間取った実例があります。まず防災・減災を意識し、自分たちの身を守り、当団体の活動をより安全なものにすること。そしてその意識・知識を地域に広め、地域全体の防災力の向上に貢献することを目的としました。

4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

①防災の備え講座(体を守る)

内容:ハザードマップの見方と防災グッズの使い方を学ぶ。

参加対象:高校生以上 回数:1回

講師:防災士・消防団役員

②防災スマホ教室(情報を得る)

内容:スマホを活用し安否確認サービス、災害伝言ダイヤル、エリアメール、非常用節電や充電の仕方等を知る。

参加対象:スマホを使用している市民 回数:4回

講師:携帯会社スタッフ等

③身近にある物での防災クッキング講座(食べ物を得る)

内容:備蓄缶詰や乾物を使いまた少量の水でできるポリ袋調理を屋外で実施する。

対象者:中学生以上 回数:2回

講師:パワフルウーマン(講師バンク)、消防団なのはな隊

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

結果

①防災の備え講座 1回開催 ②防災スマホ教室 4回開催 ③防災クッキング講座 2回開催 合計実施回数 7回 参加者56名

成果

参加者の感想、アンケートなどから、防災に役立つスマホアプリの利用、非常持ち出し品の用意など具体的な防災の備えの充実が見られました。

効果

防災クッキング講座には親子の参加者も多く、ローリングストックなどの生活スタイルを次世代の「常識」として身に付けてもらう機会になりました。

スマホ講座は、受講者自身あるいは家族友人に伝えてもらうことで減災に役立つ知識・スキルが地域に広がりました。

防災の備え講座は、防災意識を高める機会となり、地域から広く参加してもらうことで全体として地域住民の自助・共助のレベルアップにつながりました。

6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

新型コロナウイルスのリスクを抑えるために参加人数を抑えての開催とした部分もあり、計画よりも参加人数は少なくなりました。今後は団体の活動全般について継続的に防災の備えを意識したものにすると共に、各種体験などに防災学習の要素を取り入れる、展示を行うなど折々に防災・減災の意識啓発を取り入れていきたいと考えています。

7. 参考資料:プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等の現物またはコピー、活動状況の写真などを、“必ず”、別途、ご提供ください。



参加無料

防災の備え講座

「災害時は DIM(DO IT MYSELF)」

日時：令和4年6月22日(水) 午前10時～12時

会場：一関市総合防災センター(一関市田村町1-12)

講師：佐藤広徳氏(一関市消防団副団長・防災士)

災害時、
誰を守る？

内容①減災のために災害を知る

②災害情報を得る手段

③緊急時に備える物

非常持ち出し、
何が必要だっけ？

講師がこれまで経験してきた災害のお話
情報は正しく伝わるのか、体験ゲーム など

**万一へのことから毎日備える、
古くなるから品物も知識も更新する。**

そして段々低くなる意識を、時々高める機会を！

お気軽にご参加ください。



参加定員：15名(先着順となります、定員に達した場合はご了承下さい)

申込方法：下記連絡先までお電話でお申し込みください

申込締切：6月20日(月)

★7月24日には実践講座「防災クッキング」も開催予定★

お問合せ・お申込み先

いちのせきニューツーリズム協議会

担当 松岡、市嶋

TEL 82-3111

FAX 82-3112 (平日 9:00～17:00)

防災スマホ講座



もしもの時に
焦らないために！

近年、ゲリラ豪雨などこれまでに経験したことのない自然現象が多発しています。東日本大震災の余震をはじめとした地震も少なくありません。災害が起きたときどうやって情報を得て、どうやって伝えたらいいのでしょうか。自分でできる事前準備をスマホをつかって学んでみませんか。

日にち：令和 3 年 10 月 7 日（木）

会場：川崎防災センター 研修室 一関市川崎町薄衣字如来地 100-1

時間：第 1 回目 10:00～11:00

第 2 回目 11:30～12:30

第 3 回目 13:00～14:00

参加人数：各回 4 名 先着順となります。

定員に達した場合はご了承ください。

参加対象者：防災に関心のある方

申込締切日：10 月 4 日（月）

申込方法：電話でお申込みください。

申込の際は氏名、電話番号、希望の回をお知らせ
ください。

災害伝言ダイヤル、スマホの節電、充電術などをドコモ千厩店の方を
講師にお招きし使い方を教えていただきます！

- ・ Android/iPhone 合同で学びます。
- ・ 第 1 回目から 3 回目まで同じ内容です。
- ・ スマホは各自ご持参ください。貸出はありません。
- ・ ご自身の携帯会社のサービスや機能に関する問い合わせにはお答えできません。
ご了承ください。

お問合せ先

いのせきニューツーリズム協議会

担当 松岡、市嶋

TEL 82-3111 FAX 82-3112

（平日 9:00～17:00）